

第2回赤堀中学校をよりよくするためのアンケート結果

第2回学校評価アンケートでは、Google フォームによる回答など、ご協力ありがとうございました。アンケートの集計結果をお知らせするとともに、本校の課題や取組の改善点について検討しましたのでご報告いたします。

保護者の皆様からの要望等は全職員が目を通します。今後も、良い面はさらに伸ばしていき、課題として寄せられたご意見につきましては、より良い方向に向けて改善していきます。

1 保護者・生徒とも、または、いずれかが高い評価だった項目

(A:十分できている B:できている の割合)

設 問	保護者	生徒
① 通知や通信等は学校の取組や生徒の様子を分かりやすく伝えてありますか	90%	94%
② 先生は、学力を適切に評価してくれますか	92%	92%
③ 進んであいさつをしていますか	84%	91%
④ 時や場・相手に応じた適切な言葉遣いができていますか	91%	95%
⑤ 思いやりをもって学校生活を送っていると思いますか	95%	96%
⑥ 学校のきまりや約束を守って生活できていると思いますか	93%	96%
⑦ 先生は、間違った行動について適切に指導してくれますか	91%	89%
⑧ 家庭では毎日朝食を食べていますか	95%	92%
⑨ 学校は、施設・設備の安全に配慮していると思いますか	97%	98%
⑩ 学校は、交通安全の指導を適切に行っていると思いますか	90%	90%
⑪ 学校からの進路に関する情報や進路指導は適切だと思いますか	83%	94%
⑫ 部活動方針に則って部活動が行われていますか	88%	75%

生徒は、思いやりをもって学校生活を送ったり、学校のきまりや約束を守って生活できていると自己評価しています。規範意識を持ち、仲間を思いやりながら、落ち着いた学校生活を送っている生徒が多いと分析できます。生徒会本部や自治委員会による「朝のあいさつ運動」など生徒の主体的な活動が進められています。各専門委員会でも、主体的な活動として「学校保健委員会」や「全校集会」での活躍が見られました。今後も、色々な場面で、生徒が自ら、考え、行動できるよう支援していきたいと思えます。

学校の安全指導・交通安全指導は適切であるという保護者、生徒は多いのですが、今年度も、交通事故が起きています。地域の方からも「並列して運転している」「一時停止せずに飛び出す」と、ご指摘を受けることがありました。並列走行してしまったり、一時停止が不十分であったりする実態があります。学校では、PTAのご協力で交通安全運動ののぼり旗（「交通安全運動赤堀中」）を作成し、交通安全運動を行ったり、職員による登校下校時の交通安全指導やパトロールによって、交通事故0を目指しています。また、生活ノートに「私の交通安全実行マップ」のページを設定し、自分の登下校を振りかえる時間を設定したり、「自分の身は自分で守る」ことの大切さを機会あるごとに伝えていきます。交通ルールを守り、安全確保について、ご家庭でも声をかけていただき、ご協力をお願いします。

2 保護者・生徒とも、または、いずれかが低い評価だった項目

(A:十分できている B:できている の割合)

設 問	保護者	生徒
① 教科書や授業の内容が理解できていると思いますか	61%	79%
② 授業が「わかりやすい」「楽しく、ためになる」と言っていますか	57%	88%
③ 一日の学習時間を設定し、計画的に学習していますか(宿題、予習、復習、読書、塾等含む)	50%	57%
④ 家庭でお手伝いをしていますか	60%	72%

【 授業について 】① ②

中学校では、1時間の授業で何を学ぶのかを「めあて」として示し、授業の最後に「振り返り」を行い、この授業で何を学んだかを生徒自身ができるような授業を実践しています。そして、生徒が授業で「なぜ?」「こうかな」「わかった」「やってみたい」と実感できることを目標に、授業の改善を進めています。また、学習課題について考えを深める場面を設定したりと工夫をしています。今年度は、『主体的に考えを深め、表現できる生徒の育成』をテーマに全職員で校内研修を行っています。今後も、指導法を工夫し、より楽しくわかりやすい授業を行い、生徒の意欲を高め、主体的に学習に取り組めることを目指していきます。

【 家庭学習について 】③

中学校では、中間テストや期末テスト前に「チャレンジ50」などを通して、自ら計画的に50時間などの家庭学習を行うように指導し、一定時間の家庭学習は確保しようと取り組んでいます。毎日、生活ノートに帰宅後に家庭で学習する教科と予定の学習時間を書き、大まかな家庭学習の予定を立てることを継続するとともに、課題の工夫やキャリア教育の充実を図り、家庭学習を定着させたいと思っています。タブレットを家庭に持ち帰り、タブレットを活用した家庭学習の充実を今後も図っていきたくて考えています。タブレットを活用した学習支援サイトの活用や宿題の取組など、学習内容の定着に向けた充実を考えていきます。

ご家庭でも、スマートフォンやゲーム、インターネット等の使用時間や使用方法など、ルールを決めているものを、この時期に見直し、一層学習に集中し取り組める環境をつくれるようにご協力をお願いします。お子さんが家庭学習をする時間が、習慣化されるようご協力をお願いします。

【 家庭でのお手伝いについて 】④

中学校で日々取り組んでいる学級内の係活動や各委員会活動、ボランティア活動を充実させるとともに、家庭でのお手伝いを呼びかけていきたいと考えています。家族の一員として役割を果たすことは、社会生活を営む上でとても大切なことです。家庭においても、生徒にお手伝いの役割を与え、励ましや感謝の言葉をかけていただきたいと思います。

< 自由記述について >

アンケートの自由記述欄には、本校への心温まるお言葉や改善案などをいただきました。いただいた貴重なご意見に対しては、各分掌や各委員会等で協議し、学校全体として改善できるものは改善し、今後の課題として精査して参りたいと考えております。貴重なご意見をいただき、大変ありがとうございました。今後ともご協力よろしくをお願いします。